

## LOPEC 2017 ファイナルレポート

オーガニック&プリントドエレクトロニクス産業国際見本市・会議  
2017年3月28日～30日  
ICM ミュンヘン国際コンgresセンター

2017年3月30日

### プリントド・エレクトロニクスが新たな局面を迎える

#### Summary

- 出展社数、展示スペース、来場者数全てが増加
- 記録的な数字が業界の成長を反映
- LOPEC 会議:  
サムスン社と欧州委員会が講演



#### Facts & Data

会 期	見本市: 3月29日(水)～30日(木) 9時～18時 最終日 16時まで 会 議: 3月28日(火) 9時～18時 3月29日(水) 9時～20時 3月30日(木) 9時～17時
会 場	ICM ミュンヘン国際コンgresセンター
主 催	メッセ・ミュンヘン (Messe München GmbH) OE-A (オーガニック・プリントド・エレクトロニクス協会)
規 模	2016年: 3,500 m <sup>2</sup>
出 展 企 業	17カ国から 154社 (2016年: 18ヶ国 から 148社)
来 場 者 総 数	47カ国から 2,500人以上 (2016年: 46ヶ国から約 2,100人)
主 な 出 展 品	マテリアル、コンポーネント、生産プロセス、アSEMBル・パッケージ技術、システム・インテグレーション、インスペクション・テスト・システム、デバイス、アプリケーション、サービスなど
出展日系企業 (現地法人・代理店 出展含む)	(株)コロイダル・インク、東洋紡(株)、DOWA ホールディングス(株)、(国研)物質・材料研究機構、プリンタブルエレクトロニクス 2018(株)JTB コミュニケーションデザイン)、三菱マテリアル(株) 他
専 用 U R L	www.lopec.com (英語)

2017年3月28日～30日ドイツ、ミュンヘンにて開催された LOPEC で、プリントド・エレクトロニクスへの関心が引き続き高まっていることが証明された。今回 9 回目となるプリントド・エレクトロニクス国際産業見本市では全てにおいて記録が更新され、世界初の製品が多数紹介された。同時に、LOPEC 会議ではサムスン社と欧州委員会の講演をはじめとした一流の非常に国際的なラインアップが強い印象を与えた。



メッセ・ミュンヘン常務取締役のファルク・ゼンガーは見本市の結果に感謝し、「出展社および来場者数の記録更新は、産業が望ましい方向に発展していることを明確に示している。プリントド・エレクトロニクスが新しい局面を迎えたことが、今年の LOPEC で明らかに証明された」と述べている。

ミュンヘンで3日間にわたり開催されたこのイベントに47カ国から2,500人以上が来場した(前年比20%増)。これにより LOPEC 2017 が世界をリードする国際的な見本市であることが再び証明された。

54パーセントがドイツ国外からの来場者で、ドイツの次に多かったのが韓国、イギリスそしてアメリカであった。また、今回初めて総勢40人を率いた中国の代表団が参加した。forschungplus社の実施した個別の来場者調査によると、参加は確実に価値あるものであったと言える。89パーセントが、この見本市を推奨すると回答した。

#### 国際的なイノベーション・プラットフォーム

欧州委員会のプロジェクト担当・シニアエキスパートのヘンリ・ライベンバッハ氏は、LOPEC への参加について「LOPEC のようなプラットフォームは、欧州の技術分野が革新し続け、世界トップの地位を維持するように支援するものになってきている」とまとめ、「EU は、エレクトロニクス産業の主要技術として大面積エレクトロニクスを見ている。そのため我々は2020年までに4千万から5千万ユーロを費やし、この分野におけるプロジェクトを支援する」と述べた。

LOPEC は出展社数と会場の広さにおいて記録を塗り替えた。17カ国から154社が出展し、前年と比べ4パーセントの増加となった。実際、今回の見本市では展示スペースも8パーセント広くなった。全てのブースが埋まり、非常に多くの製品が試作品と共に並んだ。ヘリー・ハンセン社のエレクトロルミネッセント・照明要素付きマルチ機能ジャケット、アウディ社 TT の有機 EL テールライト、十分な日光が得られたことをユーザーに知らせるスマートリングなどの試作品が紹介された。

メルク社グローバルセールス&事業開発・新プラットフォーム、取締役のハンス-ユルゲン・レンプ氏は、今回の LOPEC の結果に大変満足し、「LOPEC は『発案者』と新しいアプリケーションを求めている者を引き合わせる場であり、適切な人々を結び付ける。LOPEC は使命を持った熱心で献身的な人々により動かされている」と述べている。

有機 EL ディスプレイと照明は、市場での推進力であり続けている。OE-A(オーガニック・プリントド・エレクトロニクス協会)会長、ケンブリッジ・ディスプレイ・テクノロジー社最高技術責任者および住友化学(株)フェローのジェレミー・バロウズ博士は、次のように説明した。「OE-A の新ロードマップが明らかにしたことを、LOPEC においても明確に示した。家庭用電化製品や自動車分野などの主要な産業は、技術を各々の



製品に既に統合している。これは、新しいアプリケーション分野への技術の取り込みを強く後押ししていることを示している」

### 会議: 話題の講演者と成功事例

LOPEC 会議は、見本市において常に不可欠なものとなっている。3 日間にわたり、産業と研究分野から 182 人の専門家が参加し、プリントド・エレクトロニクスにおける最新動向を紹介した。LOPEC 会議委員会の会長であるウォルフガング・ミルドナー氏は「会議の主な焦点は、明らかにアプリケーションの方向に移った。世界をリードする企業による様々な話題を特徴としたプログラムでは、プリントド・エレクトロニクスでの成功事例と過去の経験が披露された」と話している。講演者の一人であったサムスン社 上級副社長のサン・ヨン・リー博士は「フレキシブルディスプレイとウェアラブルは、家庭用電化製品業界の未来だ。これらは、またとないユーザー体験を作り出す。LOPEC は我々をこの未来に一歩近づけ、適切な専門技術者との接触を支援する」と述べている。



見本市 2 日目には、LOPEC アワードの受賞者が発表された。選ばれた受賞者はこちら:

<http://www.lopec.com/trade-fair/supporting-program/lopec-award/index.html>

次回の LOPEC イベントは 2018 年 3 月 13 日～15 日、ドイツ・ICM(ミュンヘン国際コンgresセンター)にて開催される。

詳細情報並びに写真は、専用ホームページまで:<http://www.lopec.com>

資料請求、各種お問合せ先: **メッセ・ミュンヘン 日本代表部**

株式会社メッセ・ミュンヘン・ジャパン

〒105-0001 東京都港区虎ノ門 3-20-3 ノアーズアーク虎の門 5 階

Tel.: 03-6402- 4583 Fax: 03-6402-4584 e-mail: info@messe-muenchen.jp

URL: [www.messe-muenchen.jp](http://www.messe-muenchen.jp) (日本語) [www.messe-muenchen.de](http://www.messe-muenchen.de) (英語 / ドイツ語)